

回 会 

大 

ELSI(倫理的・法的・社会的課題)に取り組むURAの 在り方 WS

京都大学学術研究展開センター(KURA)

白井哲哉

2023年 月17日

京都大学

KURA



1978年生まれ 兵庫県神戸市出身

2006年 京都大学大学院 生命科学研究科生命文化学 特任助教

2009年 京都大学 人文科学研究所 特定研究員

2011年 京都大学 人文科学研究所 特定助教

科学技術社会論 (STS)
科学技術ガバナンス
科学コミュニケーション

2012年 京都大学 学術研究支援室 (KURA)

2014年 京都大学 学術研究支援室 (KURA) 学際融合部門

2017年 京都大学 学術研究支援室 (KURA) 企画・広報グループ

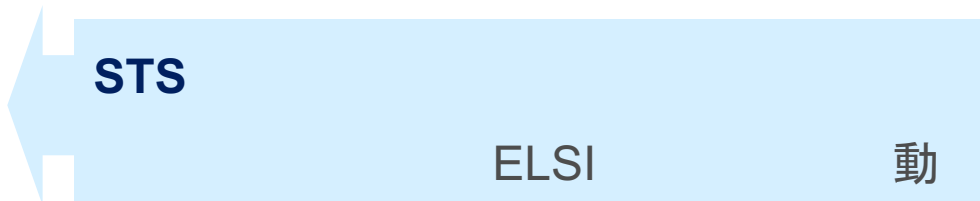
(兼) 京都大学 プロポストオフィス

2022年 京都大学 学術研究展開センター (KURA) 融合研究創成部門

(兼) 京都大学 プロポストオフィス

リサーチ・アドミニスト
レータ (URA)

ゲノム研究の ELSI



世代
合

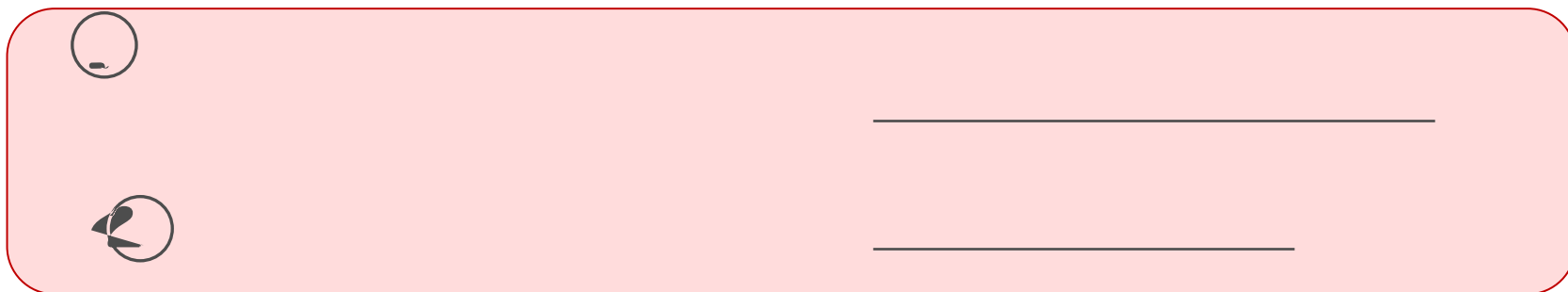
係

宇宙科学の ELSI パンデミックの ELSI





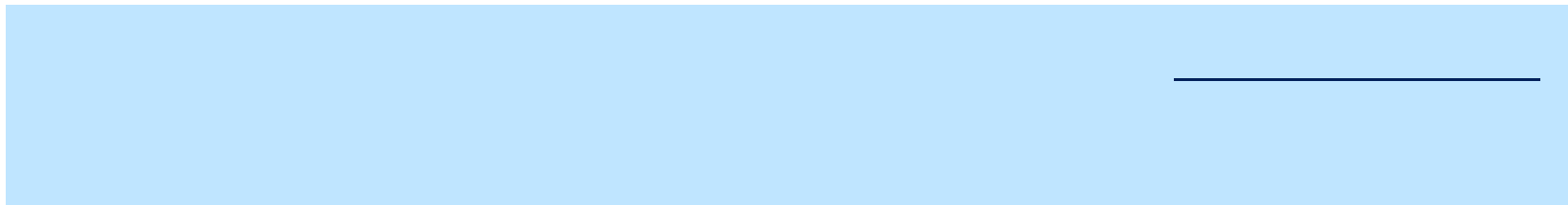
各自、各大学・組織に持ち帰り、今日の結果を活用



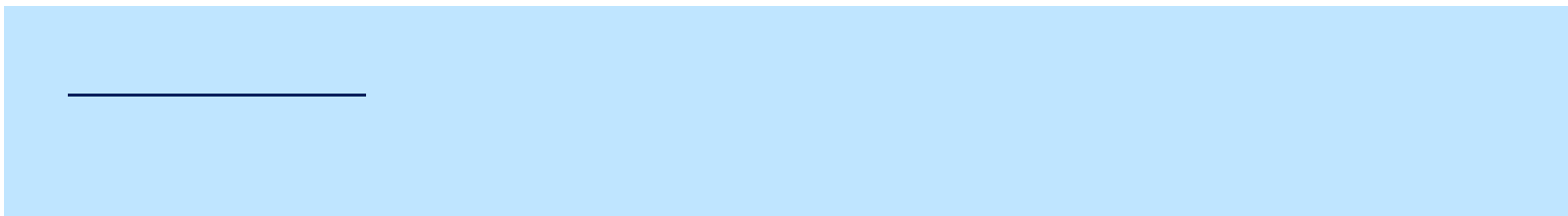
The image shows a light red rounded rectangular box. On the left side, there are two circular icons: the top one is a simple circle with a small horizontal line at the bottom, and the bottom one is a circle containing a stylized leaf or feather shape. On the right side of the box, there are two horizontal lines, one above the other, representing text input fields.



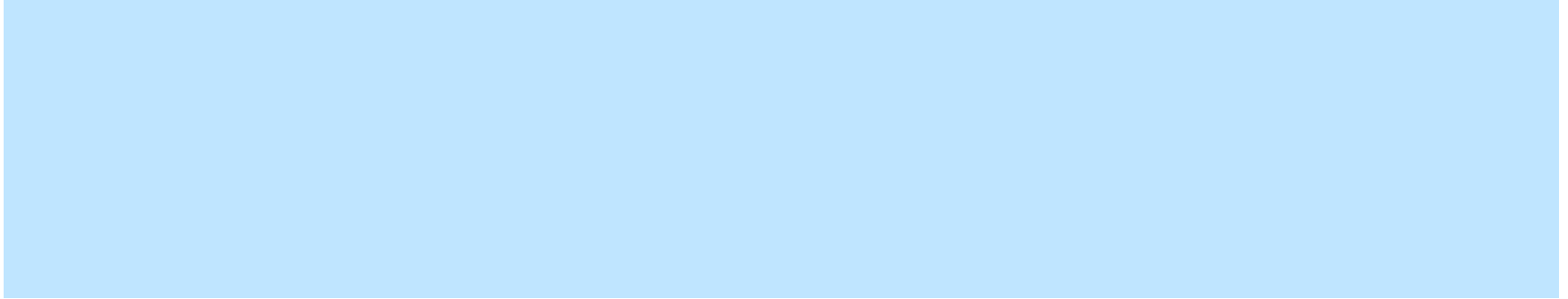
(1) 課題の調査（論点・抽出）



(2) 課題への対応案の検討（考察）



(3) 課題への対応の実施



3. ELSIへの取組に必要な人材

ELSIへの取組に必要な人材は多様

- ・ **研究者**（**一**に**する**、**ST**Sや**TA**）
- ・ **研究活動の周辺を担う専門人材（URA等）**

→ な を 一 できる

→ な の を る（一）一 できる

→ ア アと な 一 を げられる

→ 一 一 ができる

→ ア 一 の（一 が ける）

→ ア 一（一）ができる

→ の（一）を 一 ができる

ではWSをはじめましょう！

まずはアイスブレイク！

10秒・自己紹介

【呼んでほしい名前】

私の名前は〇〇です。〇〇と呼んでください

【座右の銘】

私の座右の銘は「〇〇です」

付箋紙に意見だし（約 5 ～ 1 0 分）

付箋紙の紹介と整理（約 3 0 分）

付箋紙を模造紙に整理（約 2 0 分）

付箋紙に意見だし（約 5 ～ 10 分）

付箋紙の紹介と整理（約 30 分）

付箋紙を模造紙に整理（約 20 分）

付箋紙に意見だし（5 ～ 10 分）

1 枚の付箋紙には 1 つのことだけ書く

主語・述語のある文章で書く

正しい、間違いがあるわけではないので
自分が思うことを何枚でも書いてよい

付箋紙に意見だし（約 5 ～ 10 分）

付箋紙の紹介と整理（約 30 分）

付箋紙を模造紙に整理（約 20 分）

付箋紙の紹介と整理（30 分）

< 似たものの合わせ >

意味内容が近い付箋紙を同じ皿に置いていく

< タイトルづくり >

同じ皿に置いた付箋紙たちが共通して「主張」
していることを 1 つの文章で表現

付箋紙に意見だし（約 5 ～ 10 分）

付箋紙の紹介と整理（約 30 分）

付箋紙を模造紙に整理（約 20 分）

付箋紙を模造紙に整理（20 分）

模造紙の上に全てのお皿を置いてみる

お皿の動かしながら、ひとつの「物語」として
図解が読めるように配置してみる

時間があれば「矢印（→）」なども加える

新たに気づいたことがあれば、付箋や皿を新たに作る

付箋紙に意見だし（約 5 ～ 10 分）

付箋紙の紹介と整理（約 30 分）

付箋紙を模造紙に整理（約 20 分）

約束事

- 1．メンバーは対等に意見を出せます！
- 2．出たラベルは全て活かしましょう！
- 3．メンバーの合意を得ながら進めましょう！
- 4．時間を守って作業をするようにしましょう！

係の設定

「リーダー」「スパイ」「タイム」「文具・ムード」

検討する課題のラベル付け（約 10 ~ 15 分）

検討する課題の決定（約 5 分）

課題への対応方法の検討（約 30 分）

小：優先順位が高そうなもの

小：自分（URA）/自組織（URA組織）できそうなもの

● 小：自分（URA）/自組織（URA組織）やりたいもの

各自、シール各色 3 枚、課題が書かれた付箋に貼る

各自、同じ付箋に同じ色は 2 枚 課題への対応方法 薇

検討する課題のラベル付け（約 10 ～ 15 分）

検討する課題の決定（約 5 分）

課題への対応方法の検討（約 30 分）

検討する課題の決定（約 5 分）

各グループで対応策を検討する課題（付箋）を数個
ピックアップ

※ 貼られているシールを見ながら、皆で決める

※ URAが対応できそうな課題を優先

検討する課題のラベル付け（約 10 ～ 15 分）

検討する課題の決定（約 5 分）

課題への対応方法の検討（約 30 分）

課題への対応方法の検討（約 30 分）

議論をした対応策について、別の色の付箋に記載し、その課題の近くに貼る
いつか対応策が出たら、別の課題についても同様に議論・対応策の付箋貼り
各グループで気づいたら追加のシール貼り

大：研究者（コミュニティ）の活動に期待したいもの

大：FA/省庁の活動に期待したいもの

検討する課題のラベル付け（約 10 ～ 15 分）

検討する課題の決定（約 5 分）

課題への対応方法の検討（約 30 分）

発表準備

発表準備

発表者を決める

※発表時間は 1 グループ 3 分で以下 2 点を紹介

1. 課題の俯瞰・整理の紹介
2. 課題への策の紹介

課題の俯瞰マップを写真に収めます

各自、写真を撮りたい人を撮って持ち帰ってOK

各大学・組織に持ち帰り、今日の結果を活用してください！